

日本馬術連盟公認
2018ジャパンカップ ニューオリンピック馬術競技選手権大会 第6戦

実施要項

- ◇主催 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
 - ◇公認 日本馬術連盟
 - ◇協賛 日本レジャーホース ライディング協会
 - ◇協賛 日本ポニーコンクール&コンペティション協会
 - ◇後援 全国都道府県馬術競技推進機構
 - ◇後援 千葉県馬術協会
 - ◇期日 2018年6月29日(金)・6月30日(土)・7月1日(日)
 - ◇会場 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校 富里トレーニングファーム
- 住所 千葉県富里市根木名813-2
TEL 0476-91-0038
FAX 0476-91-1086

1 競技種目

別紙1をご参照下さい。

2 申込み期日及び振込先

- ・申込締切日 平成30年6月10日(日)
- ・申込先 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
289-1622 千葉県山武郡芝山町宝馬21-5
- ・振込先 山武郡市農業協同組合 千代田支所
普通預金 0009638 株式会社 ニューオリンピッククラブ

* 申込みの際には、《エントリー用紙表紙》《エントリー用紙》《馬匹入厩届》《日本馬術連盟登録番号記入用紙》《誓約書》の5点をそろえて郵送してください。(締切日必着)

* エントリー料・馬匹登録料・昼食代に関しては、上記口座へお振り込み下さいますようお願い致します。

3 打合わせ会議

平成30年6月28日(木)17:00より、ニューオリンピッククラブ宝馬乗馬学校富里トレーニングファームにて行いますので、参加団体代表者の方は必ず出席してください。

4 馬匹入厩時間について

- ・平成30年6月28日(木)～7月1日 AM9:00～17:00まで。

5 参加条件

- ・日本馬術連盟公認競技(馬場)に出場する場合は日本馬術連盟B級以上の騎乗者が騎乗する日本馬術連盟登録馬であること。
- ・選手は必ず誓約書を提出してください。
- ・選手は何らかの傷害保険に加入したうえで参加してください。

6 表彰

- ・上位入賞者には種目によりリボン・賞状等を贈呈します。詳細は別紙1を参照してください。
- ・内国産選手権は、別枠にて表彰いたします。
- ・入賞者は必ず正装にて表彰式に参加してください。
- ・本人がやむを得ず欠席の場合は代理者の出席を認めますが、その場合代理者は正装にて出席するようお願いいたします。
- ・表彰式に出席しない場合、入賞を取り消しとする場合もありますのでご注意ください。

7 審判規定

- ・(公社)日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- ・一部の非公認競技は、ローカルルールを準用する。
- ・その他の詳細については打ち合わせ会議において決定する。

8 注意事項

- ・選手及び馬取扱い責任者は、一般観覧者に対して事故のないよう十分に注意を払ってください。
- ・選手及び馬取扱い責任者は、競技場周辺・練習場・厩舎内において馬匹同士、馬匹と人間等に事故のないよう細心の注意をお願いします。
- ・厩舎及び、その周辺は参加団体の自主管理とする。厩舎の掃除はもちろん、その他の器物破損など、お互いに十分注意を払い、事故のないよう注意して下さい。
- ・万一の場合、応急処置はするが、主催者はその責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

9 その他

- ・参加申込数により、競技日が変更となる場合があります。
- ・競技の出場順番は主催者側が決定します。
- ・エントリー数に応じて、班を併合したり増やしたりする場合があります。
- ・選手は正装をお願いします。
- ・競技中はもちろんのこと、練習馬場での騎乗の際にも常に防護帽の着用が義務づけられています。
- ・締切を過ぎての追加エントリー及び変更は1件につき¥1,000-となります。

10 防疫について

ア 馬インフルエンザ予防接種

①基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2か月以内に2回目の ワクチン接種を行い、その後、7か月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。

②なお、①に該当しない出場馬については、競技場へ入厩する6か月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。

③2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。

イ 流行性脳炎(馬の日本脳炎)予防接種

シーズン中(7/1～10/31)は下記の通りとする(シーズン外は不要)。
平成30年5月1日以降に、2週間から2ヶ月の間隔で2回接種していること。

11 馬インフルエンザ対策について

・馬インフルエンザ対策として、以下の条件を満たした上で入厩してください。

- ① できるだけ他の馬と隔離し、移動の7日前以降馬インフルエンザを疑う臨床症状を示さなかったこと。
- ② 馬積み込み前に馬運車を消毒し、消毒証明書を携行すること。